

○ 旭小学校

- ・ 職員自己評価、保護者、児童アンケートの結果と
分析について
- ・ 学校関係者評価について

平成30年度
学 校 評 価
—結果分析と改善に向けて—



平成31年3月

美幌町立旭小学校



— 目 次 —

- I 職員自己評価・保護者・児童アンケート結果について
- II 学校関係者評価について

I 職員自己評価・保護者・児童アンケート結果について

学校評価アンケート結果についてお知らせします。好意的なコメントを数多く回答頂き、有り難く思います。今後も、子どもたちの成長を願い、よりよい教育に努めていきます。変わらぬご支援ご協力を、どうぞよろしくお願い致します。

(グラフの見方 ■ A: そう思う ■ B: ややそう思う ■ C: あまりそう思わない ■ D: そう思わない ■ E: 不明)

教育目標①＜進んで学習する子ども＞

【教職員】

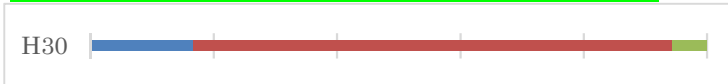
1. 学習ルールや聞く姿勢の徹底が図られている。



2. 「できる」「分かる」授業を心がけ、学びの力が育ってきた。

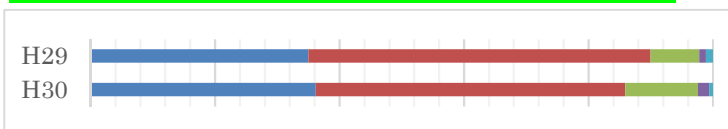


3. 宿題や家庭学習を続け、予習や復習に取り組んでいる。

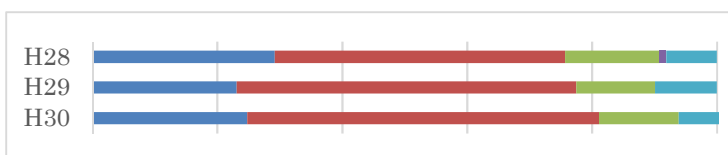


【保護者】

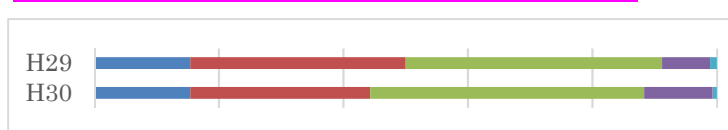
1. 子どもは宿題や家庭学習に取り組む習慣を身につけている



2. 子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている。



3. 子どもは、読書に親しみ、読書習慣を身につけている

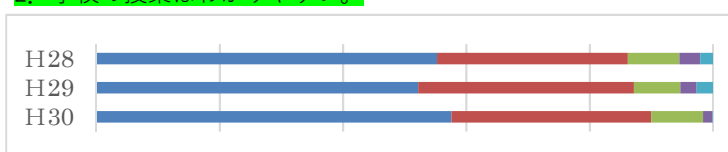


【児童】

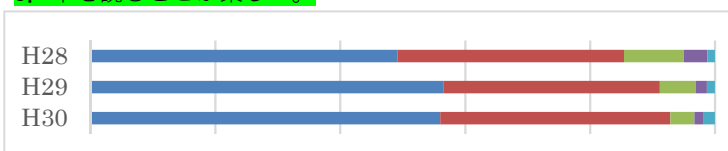
1. 宿題や家庭学習を頑張っている。



2. 学校の授業はわかりやすい。



3. 本を読むことが楽しい。



【来年度に向けて】

◎学びの力

・職員、保護者、児童の回答から、8割～9割の児童に「学びの力の伸び」が見て取れたと見ることができます。

・「授業が分かりやすい」という声も年々、少しずつ増えてきています。

①焦点化...問題や課題をはっきりさせる

②視覚化...映像を使ったり、黒板の色づかいを工夫し、見やすくする

③共有化...小グループの話し合いを用いて、考えを伝える機会を多く設ける

上記3点をはじめ、各クラスで分かりやすい授業に取り組んできた成果だと考えています。「分かる」という声が100%となるのが理想です。よりよい指導に努めていきます。

◎学習習慣

・約9割の児童が宿題や家庭学習に取り組む習慣を身につけています。「できる・分かる」子どもたちを増やす鍵ともいえる「学習習慣」…学校、家庭双方で取組を進めていきたいと考えています。

・今年度は、110名の児童が放課後サポート学習に登録、宿題や課題に取り組みました。亀山先生が、子どもたちに愛を注いでくれています。来年度も積極的に利用してください。

◎読書

・学校では、教科書以外の読み物を読んで内容をまとめたり、読んだ感想を伝えたりする学習を取り入れています。図書室の環境も、読書に親しみやすい場へと変えてきました。今後も、できることから一歩ずつ、読書活動を推進していきます。

・子どもたちの声から、「本が好き」であることが分かります。時折、来て下さる「がらがらどん」さんの読み語りも、いつもとても集中して聞いていました。

・今年の町読書感想文コンクールで受賞した中学生が、「読好きになったきっかけは、図書館に家族で定期的に行っていたから」と語っていました。「楽しみ」を損なわず、お話と触れる機会を学校・家庭・地域でつくり、本をみんなで手に取ることが大切なのだと考えます。

教育目標②＜思いやりのある子ども＞

【教職員】

1. 子どもたちは、一人一人を認め、自己有用感を実感している。



【保護者】

1. 思いやりをもって生活している。

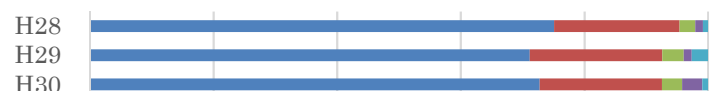


2. 子どもたちは、学校生活を楽しんでいる。



【児童】

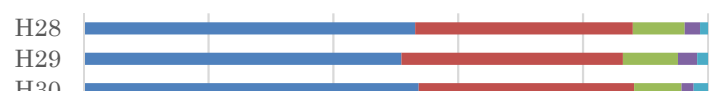
1. 学校での生活は楽しい。



2. 友だちを大切に、仲良くしている。



3. 先生や友達に元気よく挨拶している。



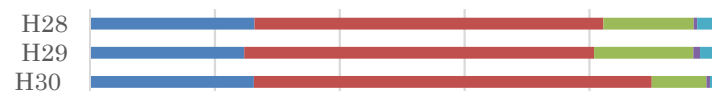
教育目標③＜進んではたらく子ども＞

【保護者】

1. 学校・家庭を通じ、自ら進んではたらく子どもたちに育ってきて



2. 挨拶など、基本的生活習慣が身に付いている。



【児童】

1. 学級の当番や係活動、掃除をすすんでやっている。



【来年度に向けて】

◎挨拶

- 交通安全指導員、地域保護者、学校への来客など、複数の方から「気持ちのよい挨拶をもらった」との声が届いています。
- 子どもたちからも、「挨拶のできる学校にしたい」という声が聞かれます。大切にしたい姿だと考えています。

◎思いやり、協力性

- 各学級で大切にしている価値の一つに、仲間との助け合い、協力があります。時にはけんかして涙したり、思いを伝えきれず悩んだりする日もありますが、人として大切な心の構えについては、大人がしっかり教え、自ら手本を示していくことが重要です。共に教えていきましょう。
- 日々の心もちが良好な時は、行事が大変充実します。今年、子どもたちは、運動会や学芸会で、大変伸び伸びと個性を発揮できました。子どもたちの育ちを改めて感じられた機会でした。

◎自己有用感

- 「自分は大丈夫！」という思いを子どもたちの心に根付かせ、自信をもって毎日を歩んでほしい...そう願って、日々子どもたちと過ごしています。
- しかし、万事 OK とはいきません。「学習の困難さ」「友人とのすれ違い」「生活リズムの乱れ」「先生や家族との関係性」...様々な問題に直面するお子さんもいます。
- 学校では、一人一人の学習・生活状況を毎月、職員みんなで共有して、翌月の指導方針を決めて過ごしてきました。保護者や地域のみなさんとの2人3脚関係を、今後も大切にしていきたいと考えています。

- 子どもたちが、頂いた命で自信ある日々を送れるよう、共に支えていきましょう。

【来年度に向けて】

- 保護者の回答から、基本的生活習慣の定着が進んでいる様子が伺えます。学校では、委員会活動や清掃活動など、すすんで取り組める姿が多く、子どもたちの自己評価からも同様の傾向が確認できました。
- 一方、家族の一員として自ら進んではたらく姿を期待する回答もありました。
～やってみて、言ってみせて、させてみて ほめてやらねば、人は動かじ～
連合艦隊を率いた山本五十六さんの言葉...子育てにも当てはまりそうです。

教育目標④＜自ら体をきたえる子ども＞

【教職員】

1. 日常的な体力づくりで運動への意欲、体力に高まりが見られる。



【保護者】

1. 子どもは健康に気を配り、運動や遊びに興味をもっている。



【児童】

1. 運動や遊びが好きだ。



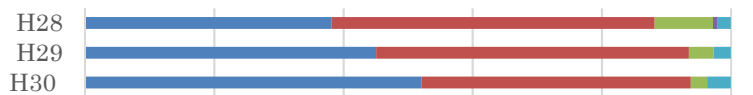
その他の事項

【保護者】

1. P T A 活動等において、家庭と学校の協力関係が築かれている。



2. 運動会や学芸会をはじめとする各学校行事は、充実している。



【児童】

1. 学校の先生は、話しやすい。



【来年度に向けて】

- ・多くの子どもたちが、運動や遊びに興味をもっていることが分かります。学校では、子どもたちのリクエストに応え、休み時間に使える遊具の幅を広げられました。
- ・また、ご家庭の協力と理解もあり、冬季スポーツ（スキーとスケート）を実施しています。外部講師から指導を仰ぐことで、今年もしっかり上達できました。
- ・体を使うと、心もすっきりし、頭もよくはたります。四季折々の運動や遊びを、今後も大切にしていきたいと思います。
- ・美幌町には、多様な少年団活動があります。お子さんが興味をもった運動に関わらせてあげるのも、大変有意義な取組と言えます。

【来年度に向けて】

- ・学校と家庭との連携、児童に対する教職員の親和性、いずれも良好な範疇にあります。
- ・子どもたちの教育に、学校と家庭の協力は欠かせません。子どもたちと教職員の関係性もまた、教育に大きなウェイトを占めます。いずれも、大切にしていきたいと考えます。
- ・PTA 活動を相互協力のもと、進められたことを有り難く思います。今後とも、よろしくお願いします。

アンケートに寄せられたコメント

児童記述欄

1年 なし

2年

- ・宿題を多くしてください。なぜかと言うと、たくさん勉強して、いい点をとって、頭が良くなりたからです。(多数)
- ・6時間目をもっと増やしてください。
- ・算数がよく分からないので、もっと教えてください。
- ・校長先生がいない時もボールが使えるようにしてほしいです。(多数)

- ・校長先生、どうしたらピーマンが食べられるようになりますか。
- ・校長先生、僕のバスケットを認めてくれてありがとうございます。

低学年

もっとできるようになりたい…という、前向きな要望が多数ありました。宿題を、全員が
 るものと個に応じて選択できるものの2枚組にするなど、与え方を工夫します。

3 年

- ・算数の勉強を分かりやすくしてほしい（複数）
- ・何人かの人が僕を嫌ってきます
- ・からかってくる人がいて嫌です
- ・置き勉をさせてほしい
- ・先生に話したらあまり疑わないでほしい

4 年

- ・学校のけんかをなくしたいです。
- ・おはようロボのようなものがいっぱいあるといいと思います。
- ・クラブや委員会の回数をもう少しふやしてほしい（複数）
- ・新しい給食のメニューを出してほしい
- ・社会などがある時は重たいので、置いていってもいいですか（複数）
- ・新しい委員会、またはクラブを作ってみてはどうでしょうか。
- ・先生ともっと一緒に遊びたいです。

中学年

- ①けんかやからかいなど、不快な思いをする児童がいることが見てとれます。それぞれの児童
 の居場所が確保される学級づくりを進めるため、評価と改善を進めます。
- ②保護者同様、中学年児童からも「置き勉」を望む声が集まりました。

5 年

- ・すぐに大きな声を出さないでほしいです。
- ・物の例えで書く絵が面白いので、続けてください。
- ・運動会や学芸会は、なぜ土曜日をあけているのですか。
- ・生活委員として、廊下を走らないよう注意しても、聞かない3年生がいるので困っています。

6 年

- ・音楽室の楽器をふやしてほしい
- ・バレークラブをつくってほしい
- ・体育館で、ボールを使える時間を増やしてほしい
- ・身体測定を年に3回してほしい
- ・給食メニューを増やしてほしい（オムライス、揚げパン、チーズ、デザート、セレクト給食 etc）
- ・屋外授業を入れてほしいです
- ・ダブルというゲームを学級においてほしい
- ・先生は美しいです。うらやましい。
- ・体育の内容をもう少し楽しくなるよう工夫してほしい

高学年

視野が広がるため、リクエストも授業・給食・行事・校内生活と多義に渡っています

①体育館の使用 ②給食メニュー ③クラブ内容 ④授業づくり ⑤備品要望(楽器)
などについて、検討します。

保護者記述欄

1 年

○多数意見

積極性の芽生え、宿題や家庭学習への取組定着、友達との外遊び増加、数や漢字への興味、持ち物の管理、家でのお手伝い、人のために何かしたい気持ちの表れ、理解力などが育っています。

○登校する時の顔が、だんだん明るくなってきました。挨拶も毎日いえるようになりました。

○片付けが苦手ですが、個別に対応していただき感謝しています。(感謝の声、多数)。

○春は、座って先生の話しが聞けませんでした。が、授業に参加できるようになってきたと思います
今後も、身につけるべき教育・生活の大切なことを教えていただきたいと思います。

○学校生活のルールを理解してきました。学芸会の頑張る姿にも感動しました。

○初めての小学校生活でしたが、安心して過ごせました。

◇計算等分かっていないことがあります。家で教えることができません。どうしたらよいでしょうか。

➡放課後サポートの活用をおすすめします。ご検討ください。

●給食の食缶にたくさん食べ物が残っていて、勿体ないと頻繁に言っています。食べることができない人もいるのにもう少し考えてほしいね、と本人といつも言っています。

●授業の一環で漢検にチャレンジしてもらいたい

➡参加は任意ですが、年に2回、実施しています

●2年生から、2学級にはならないでしょうか？この人数は、とても大変な気がしています。

➡学級数については、国や道の基準に基づいた判断となります。ご了解ください。また、参観日でもご覧いただいた通り、算数の学習を中心に少人数学習を取り入れています。

2 年

○読書、家庭学習を楽しんでいます(多数)。

○勉強・少年団・ゲームの時間を考え自分で行っています。

○読書に取り組む間に、3～4年生で習う字も読めるようになってきました。

○苦手なことにも進んで取組む気持ちが出てきました。自分の考えもはっきりしてきました。

○学校が楽しいと毎日元気に登校しています(多数)。

○放課後サポートで勉強してくるのでとても有り難いです。

○多くの先生に支えられ、毎日元気に登校する様子を見て、大変感謝しています。

○チャレンジランドなど自主性を生かす活動が素晴らしいです。

◇家庭学習で、ドリルも可であれば有り難いです。

●各学級に加湿器を設置していただけないか。

➡保健室に加湿器とエアコン、各教室には夏季の学習環境を考え、扇風機を設置予定です。

3 年

- きちんと先生の話しを聞けるようになりました。
- 学校での出来事をたくさん話すようになりました（複数）。
- 先生の励ましのおかげで、家庭学習を積極的に取り組むようになってきました。
- 毎日、家庭学習や宿題に進んで取り組んでいます（多数）
- 宿題を隠さなくなりました。手伝いも進んでやっています。
- 規則正しい生活習慣の確立
- 周りの友だちに気遣いができるようになってきたこと。とても嬉しく思います。
- 運動会で自己目標をもって頑張る姿が見られてうれしかったです。
- 旭の良さは、中学に行き、他校とミックスされてから気づくことが多いです。PTA 活動を通じて、いつも楽しく人生経験を積み、過ごさせていただいています。保護者同士のつながりの良さが旭の良い所です♡
- 上級生の「置き勉」対応、ありがとうございます。つきましては、下級生たちの「置き勉」も検討いただけるとありがたいです。長期休暇中は持ち帰るとして、音楽や図工などおかせてもらえるだけでも、大分軽くなると思います。
 - ➡中学年でも、置き勉を実施します
- 家庭で細かい所まで見なければとランセルのチェックをしています。成長どころか退化しているのでは？と思う今日です。宿題とか提出物などを出さず、困っています。
- スキーとスケートの負担が大きいです。どちらかにしていただきたいです（2 件）
 - ➡費用面で負担が大きい点は考えていく必要がありますが、地域スポーツの継承、冬期間の体力向上、生涯教育、生活習慣病予防効果など、実施価値が高いと判断し、両スポーツの学習を進めたいと考えています。
- チャレンジランドですが、一生懸命に作ってお店を開いているので、皆が回れるよう、時間の延長ができないでしょうか。
 - ➡時間延長は、学習スケジュールから、難しい問題となります。しかし、このイベント自体は、大変意義のある取組と考えております。来年度も実施します。
- 学芸会の時、他の学年の親が席を移動しないので、座れない。譲り合いを呼びかける放送を入れてほしい。

4 年

- 勉強結果がテストに出ることが実感でき、喜びと自信につながっています。小学生でしか身につけることができない、学年に合わせた成長に対する教養が今後も実につくよう学ばせていただきたいです。
- 学校に行くことを嫌がらなくなりました。良くしてくださってありがとうございます。
- 物事に自信がもてるようになってきました。
- 本をたくさん読むようになりました。
- 思いやり、手伝い（多数）
- 団体行動や団結力など友人との関係性が強くなってきました。
- 家庭科クラブでやったことを家でも同じようになっています。料理とか手芸とか。
- 計画的な家庭学習
- 人間関係のトラブルを家庭で話してくれるようになりました。

○がまん強さ、家庭内のトラブルも減ってきました。

●運動会を土曜にしてほしい。延期になっても家族が見に行けるので

●支援の先生を増やしてほしい➡2名増員し、6名体制で31年度の教育活動を推進する予定です

5年

○勉強してから遊ぶ…を、家庭でも徹底してやっています。我が子ながら、すごいなと思います。

○家庭学習や宿題を言われなくても自分からやるようになった。

○興味をもった物を自分で調べ覚えるようになった。分からないこともそのままにしないで頑張ります。

○創作することが好きで、料理も積極的にしています。家の手伝いもよくしてくれます（複数）。

○忘れ物がないよう、翌日の準備をしっかりとるようになりました。

○運動会やマラソン大会では、自己目標を決めて頑張る姿が見られてよかったです。下級生のことも気に掛ける姿が見られるようになりました。

○行く前は不安がっていましたが、宿泊学習がとても貴重な一日になりました。

○「置き勉」への対応、ありがとうございます。長期休みは持ち帰ることにして、図工や音楽など、置かせていただけると助かります。

○学校生活を楽しくて生活しています。

●スキーとスケートは、どちらか一つでいいのではないかと思います。

●運動会や学芸会を土曜にしてほしいです。1日休みが入ると、子どものやる気が半減します。

➡過年度も検討した案件ですが、最も多くの人が集える、日曜日実施と致します。

●身長と体重を学期ごとに測定してほしいです

➡授業実施スケジュールが関係してくるため、検討します。

6年

○自分の考えの発言、言葉遣い、年下の面倒（多数）、家庭学習の定着（多数）、整理整頓、テストの点数の上昇、体調を考えた活動量のセルフコントロールなどができるようになってきました。

○児童会に立候補するなど積極性や責任感が出てきました（複数）。

○友達との協力など関わり方が上手になってきました。融和を大切にしつつ自分の意思を持っています

（複数）

○自己肯定感の低い娘でしたが、積極的に発表したり、学芸会に向けて自主的に練習する姿が見られるようになりました。

○いつもサポートをありがとうございます（多数）

○担任が鈴木先生でよかったと、いつも家で話しています。

○重いランドセルへの対応、ありがとうございました。

●図工室のイスで服が傷むことがありました。改善してほしい➡修繕しました

●花壇、畑の雑草が気になりました（夏休み）

●バス小屋で直してほしいところがあります➡修繕しました

●チャレンジランドで子どもたちが頑張っている姿を、親に見てもらおうとよいのではないのでしょうか。学校側の呼びかけも必要だと思います。

II 学校関係者評価について

1、学校運営について

- 児童の育成にしっかりと取り組んでおり、成果ある一年となったことは誠に素晴らしい。学校がとてもいい方向に変わっていると感じている。PDCA サイクルに基づき、経営ビジョンの具現化を目指す取組を進めていっていただきたい。
- 新3学期制という新しい取組も、小中の学力面を中心とする連携を考えると、一石を投じる効果が期待できる。評議員としても、自身が持つ人的ネットワーク活用して、学校運営のプラスになるよう貢献していきたい。
- 旭小には、コミュニティースクールが謳われる前から、旭コミスクがあり、地域人材による教育活動支援が行われている。学校運営協議会設置が、現コミスクの活動を逆にスポイルすることのないよう、配慮をお願いしたい。

2、学習指導について

- 学力向上に取り組んでいる様子がよく分かる。生きる活力を育む徳育面の教育により一層の力を注いでもらいたい。
- 体力面のデータから、子どもたちが日常的に取り組むスポーツの変化、生活様式の変化が関わっていることが分かる。家庭への啓発を今後も強化していくべきだし、地域の者もできることを考え、サポートしていかなければならない。

3、生徒指導について

- 子どもの明るい声が聞える学校が一番。いじめ問題などには、迅速な課題解決をお願いしたい。
- グレーゾーンと呼ばれる児童が全国的に増えていると聞く。旭小にも、支援を要する多くの児童がいるが、子どもの差別化につながらないよう、留意して教育活動を進めてほしい。